



MJ主催
お祭りに参加(^^)



調理実習



わくわく工作
~X'mas~



芋掘り体験

★MJフレンドパークに参加しました。
子どもから「スタンプラリーが楽しかった」「いっぱいゲームができて面白かった」の感想が聞こえてきた楽しい1日でした

★隣の部屋の使い方etc (高学年)
ルールを守りながらトランプやUNOのカードに熱中する男子や、静かな環境で真剣に学習に取り組む子や、知りたい情報をタブレットで検索している子がいます。
静かに集中した活動を行っています😊

★第2土曜日：マナーを学ぼう
街中や公共の乗り物の中で見かけるヘルプマークについて聞いてみました
「知っているかな？そういう人を見かけたらどうするの？」などみんなで話し合いました。

★クリスマス会に向けて
ぱれっとの室内の飾りつけや家で飾る作品を作りました。

★お芋掘り体験
芋掘りの後は、さつまいも塩バターを作って頂きました。熱々で美味しく出来上がり、お代わりをする子も沢山いました。芋のツルを頂いて来たので只今、大型クリスマスリースの制作中です。お楽しみに



キッズサポート ぱれっと activity report



高学年グループ



マナーを学ぼう！！

- 1月土曜日の予定
- 7日:昔遊び~作って遊ぼう
- 14日:第2土曜 マナーを学ぼう
- 21日:工作
- 28日:外出
- 9日祝日活動
- 昔遊び~作って遊ぼう

※1月10日(火)お、始業式となりますのでお弁当をご用意ください。また、帰りの送迎が16時となりますのでご了承下さい。

本年もありがとうございました。
12月29日(木)~1月3日(火)までお休みとなります。営業は1月4日(水)からになります。宜しくお願ひ致します。



その他の活動はInstagramからご覧ください



キッズサポート

ぱれっと



支援を哲学するお話②

「子どもが中心であり、この中心の周りに諸々の営みが組織される。」
 「教育とは、過去の価値の伝達ではなく、未来の新しい価値の創造である」

ジョン・デューイ

デューイは19世紀～20世紀に活動をしていたアメリカの教育哲学者です。

「児童中心主義」とも呼ばれるこの考え方は、子ども自身の活動や自発性、経験、問題解決を大切にしています。これは、保育や教育で考えれば「環境設定」の重要性を説いているのだと捉えています。「環境」と言うと場所や教材を考えがちですが、私は「人」が一番の環境要因だと考えています。共に過ごす「仲間」と共に、私たち「大人」も重要な「環境」です。主体を子どもと考えた時に環境である私たち支援者が、子どもの成長に少しでも良い影響を与えられる様な関わりが出来ると良いですね。

また、子どもたちは5年後・10年後・20年後の未来を生きる事を考えると、私たちが過去に学んできた常識は通用しない社会になっている可能性も考えながら、知識や学力だけではない、自分で考え・自分で選び・自分で決定する為の方法や手段が大切になって行きます。

「自己肯定感」という言葉は今では一般的ですが、始めにこの言葉を使い始めたのは汐見稔幸先生です。汐見先生は東京大学名誉教授や白梅学園大学学長などを歴任し、今も保育や教育者の育成やメディアでも活躍をされています。私も何度か汐見先生の研修や講演に参加をした事があるのですが、深い話をとても分かりやすくお話をされる方でした。

汐見先生は常に、子ども一人一人を「一人の人間」として同じ目線で語ります。汐見先生の話の聞いていると、同じ目線という事が「子どもの目線に下げて合わせる」という単純なものではなく、自然に合わさっている状態なのだと感じてしまいます。汐見先生は常に「共感する」事の大切さをお話されており、私たち支援者の基本的な視点として求められる力なのだと心掛けています。

汐見稔幸先生は様々な活動をしています。ご興味があれば。

臨床育児・保育研究会

<http://ikuji-hoiku.net/index.html>

家族・保育デザイン研究所

<https://kahoken.net/>

ぐうたら村

<https://gutara-v.net/>

キッズサポートぱれっと

埼玉県狭山市新狭山2-15-7高橋ビル2F

TEL : 04-2936-9460

